

きらり^{☆☆} ～輝きのある野木の子～



ノーベル賞とミャクミャク

秋らしい気候になってきました。秋は、「読書の秋」「食欲の秋」「スポーツの秋」「芸術の秋」など、いろいろと例えられるように、何をするにも絶好の季節です。学校でも、いろいろな行事や体験活動を通して、子どもたち一人ひとりが目標をもって、力いっぱいがんばっています。

さて、10月には、日本の2人の研究者がノーベル賞を受賞されるといううれしいニュースがありました。ノーベル賞は、世界で人類に対して大きな貢献をする発明や発見をした人物に贈られます。

坂口志文（さかぐちしもん）さんは、「制御性T細胞」という過剰な免疫反応を抑える新しい細胞を発見されました。今後、自己免疫疾患やがんの治療、アレルギーの予防などに応用されることが期待されています。

また、北川進（きたがわすすむ）さんは、「多孔性材料」という、たくさん小さな穴が開いている材料を作りました。この材料で、空気中の二酸化炭素を吸い取ったり、ガスを安全にためたりすることができます。これからの環境問題を解決することにも役立つ発明です。

お二人の功績の紹介の中で、共通していることがあります。それは、お二人の功績は、最初からすごいと認められたわけではなかったことです。最初は、「そんなことができるのか？」と疑われたり、周りに理解されなかったりしました。しかし、失敗しても、信じてもらえなくても、コツコツと長年にわたり研究を続け、正しいことを証明していきました。たとえ周りが信じてくれなくても、自分の信じる道をまっすぐ進み続けた結果、世界の人たちを助ける大発見や大発明をすることができました。

話は変わりますが、10月13日に半年間にわたる大阪・関西万博が閉幕しました。この万博では、公式キャラクターのミャクミャクが大人気となり、大きな経済効果も生みました。しかし、3年前にキャラクターが決定した時には、「気持ち悪い」「かわいくない」「怖い」という否定的な意見が多く聞かれました。それが、万博の期間を通して、その独特な魅力が人々に伝わり、当初予想もしていなかったほど、今では多くの人に愛される存在になりました。

このお二人のノーベル賞とミャクミャクについては、全く違う事例ではありますが、共通していることがあります。それは、これまでなかったような新しいことや、誰もやったことがないことは、最初は、否定されたり疑われたり、なかなか理解されにくいものですが、自分の信じることを、あきらめずに努力を続けることで、多くの人に認められるようになり、大きな成果や評価につながる可能性があるということです。

だから、みなさんも、逆境や失敗をおそれることなく、自分の夢や好きなことに向けて、一生懸命に取り組むことを大切にしたいと思います。

若狭町陸上記録会がんばりました

10月1日(水)に、野木小学校グラウンドにおいて、若狭町陸上記録会が行われました。野木小も5・6年生が参加し、他校の仲間と競い合い、これまでの練習の成果を発揮し、各種目で優勝をはじめ多くの入賞も果たしました。自分の出場種目だけでなく、仲間の応援や会場の後片付けなども一生懸命にできました。1～4年生の応援も力になりました。



遠足は武生中央公園へ

10月10日(金)に、1～4年生は遠足で、越前市の武生中央公園に行きました。行きは、小浜線と北陸新幹線に乗りました。新幹線はわずか12分の乗車で、とっても速かったです。中央公園では、開幕したたけふ菊人形を見た後、4年生がリーダーとなって、だるまちゃん広場で「だるまさんころんだ」などをして遊びました。



修学旅行は奈良・大阪へ



10月23日(木)・24日(金)に、6年生は修学旅行に行きました。1日目は奈良公園・カップヌードルミュージアム・専門学校を、2日目は、大阪城・USJを訪れました。

特に1日目の専門学校訪問では、グループで協力しながら、地下鉄や電車など公共交通機関を乗り継いで移動する経験をしました。予定が変わっても臨機応援に対応したり、困ったときには人に尋ねたりするなど頼もしさが見られました。

小学校の思い出に残る修学旅行となりました。



【11月の行事予定】

- 1日(土) 若狭町文化祭 作品展示(～2日)
- 3日(月・祝) 文化の日
- 4日(火) 車いすバスケット体験(5・6年)
- 6日(木) 若狭町小中音楽会(5・6年出演)
- 12日(水) 性に関する講演会(5年)
- 13日(木) 避難訓練・引き渡し訓練
- 18日(火) 後期授業研究会 13:30 下校
- 22日(土) 町PTA連合ポッチャ大会
* 育友会役員さんが参加します
- 23日(日・祝) 勤労感謝の日
- 24日(月) 振替休日
- 27日(木) フラワー交流(3・4年)

学校や子どもたちの様子を「ホームページ」や「Facebook」で紹介しています。下のQRコードよりご覧いただけますので、ぜひご覧ください



ホームページ



Facebook